

茨城県ひたちなか市×「地方が気になるコミュニティ」コラボ企画

Welcome！ひたちなか「お試し移住体験会」

茨城県ひたちなか市（市長：大谷明）と産経新聞社（東京都千代田区／代表取締役社長：近藤哲司）は、東京駅発着で「Welcome！ひたちなか お試し移住体験会」を開催します。産経新聞社のオンラインコミュニティ「地方が気になるコミュニティ ～移住もありかも～」で募集。参加者は、実際に現地を訪問し、具体的な生活がイメージできる場所や休日を楽しめる各種スポットなどを体験します。

【日程】2022年8月19日（金）～
22日（月）※3泊4日

【募集人数】4名（お一人またはペア）

【参加費】無料（一部費用負担あり）

【体験内容】「ひたちなか」の魅力を、たっぷり味わう4日間（※東京駅発着）。平日は、コワーキングスペースで仕事体験。休日は、ひたちなか市での生活が具体的にイメージできる場所、楽しめる各種スポットなどを紹介。

- ・阿字ヶ浦海岸、勝田駅のコワーキングスペースでの仕事体験
- ・国営ひたち海浜公園、那珂湊おさかな市場紹介
- ・職員の自宅訪問（アパート・一軒家）
- ・先輩移住者や地域のキーパーソンとの懇親会
- ・ひたちなか祭り参加

※お申し込みは、産経新聞社コミュニティ「地方が気になるコミュニティ～移住もありかも～」から。締め切りは、**7月8日（金）13時まで**。【URL】<http://www.beach.jp/community/CHIHOU-IJU/>



国営ひたち海浜公園のコキア

《見出し・キーワードの発掘》移住体験レビューなどをコミュニティ内で発信するとともに、その投稿に集まったコメント等の内容を分析。ひたちなか市にまつわるキーワードや新聞の見出しを、コミュニティユーザー及びきっかけ（産経新聞）取材班@地方支局と共創します。

《まちの魅力発信》コミュニティでの参加者の移住体験レビューや共創したキーワードなどを、産経新聞・産経ニュース等で発信。ひたちなか市に対するリアルな声とともに、市の魅力をお伝えします。

コロナ禍で東京圏から地方への移住や企業の移転ニーズが高まるなか、本事業によってひたちなか市が「移住しやすいまち」として、知名度・認知度が向上することを目指します。本事業は、一般財団法人地域活性化センターの支援事業として、一般社団法人移住・交流推進機構（JOIN）の協力を得て実施します。

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

産経新聞東京本社 メディア営業局 担当：加藤、菊地 メール：ml.kikkake@sankei.co.jp